大阪大学大学院理学研究科博士後期課程学生募集要項
一般選抜
＜2027年４月入学＞

１．大学院学生の受入方針（アドミッション・ポリシー）

大阪大学及び理学研究科のアドミッション・ポリシーは、下記ホームページ（QR コード利用可能）を参照してください。

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/admission_policy

理学研究科各専攻の学位プログラム（教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）については、下記ホームページ（QR コード利用可能）を参照してください。

https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/#02

２．はじめに

理学研究科には、下記の６つの専攻があります。
理学研究科及び各専攻の詳細については、下記ホームページを参照してください。

理学研究科	https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/
数学専攻	http://www.math.sci.osaka-u.ac.jp/index.html
物理学専攻	https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/index-jp.html
化学専攻	https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/graduate/chem/index-jp.html
生物科学専攻	https://www.bio.sci.osaka-u.ac.jp/
高分子科学専攻	https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/graduate/mms/
宇宙地球科学専攻	https://www.ess.sci.osaka-u.ac.jp/

３．選抜方法等（募集人員・試験日時・試験会場・選抜方法）

専攻	数学	物理学	化学	生物科学	高分子科学	宇宙地球科学
募集人員 ※	16	33	30	23	11	13
試験日時	2027年２月１日（月）以降、各専攻の定めるところにより行います。					
試験会場	大阪大学豊中キャンパス内で行います。					
選抜方法	選抜は以下のとおり行います。試験日時及び試験会場を含め、詳細は各専攻から出願者へ通知します。 （１）試験は、口頭試問、学業成績証明書、修士論文（又は研究経過概要）及び研究分野等希望調書を総合して合否判定します。 （２）必要と認めた時は、筆記試験を行うことがあります。 （３）必要と認めた時は、書類審査等により口頭試問有資格者の判定を行うことがあります。					

※注意

試験の成績によっては、募集人員にかかわらず合格としないことがあります。

４．合格者発表等

合格者発表日時：2027 年３月２日（火）13 時
入学手続日時：「合格者受験番号一覧表」郵送時に同封する入学手続案内文書でお知らせします。

※注意
合格者発表は、理学研究科 A 棟 1 階正面玄関において合格者受験番号の掲示により行います。
掲示期間：2027 年３月２日（火）～2027 年３月５日（金）
掲示時間：８時 30 分～17 時（合格者発表日のみ 13 時～）
発表日当日、出願者全員に「合格者受験番号一覧表」を郵送します。また、合格者には合格通知書を同封します。**なお、合否に関する問い合わせには応じません。**

５．不測の事態が起こった場合について

不測の事態が起こった場合、入学試験の形態を変えたり、実施を延期したりすることもありますので理学研究科や志望専攻のホームページで必ず確認してください。
ホームページの URL は「２．はじめに」を参照してください。

６．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者が、出願できます。（６）～（８）により出願を希望する場合のみ、「**出願資格の審査**」が必要です。詳細は出願書類一式の出願書類チェックリストで確認してください。

（１）修士の学位又は専門職学位を有する者又は 2027 年３月 31 日までに取得見込みの者
（２）外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は 2027 年３月 31 日までに授与される見込みの者
（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は 2027 年３月 31 日までに授与される見込みの者
（４）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は 2027 年３月 31 日までに授与される見込みの者
（５）国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は 2027 年３月 31 日までに授与される見込みの者
（６）次の条件 a),b)の両者を満たす者
a)次の i),ii),iii)のいずれかの教育機関の教育課程を履修した者であること
i)外国の学校
ii)７．出願資格（４）の教育機関
iii)国際連合大学
b)大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者であること
（７）大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、日本国内又は外国の大学若しくは研究所等において２年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、本研究科において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
（８）本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2027 年３月 31 日までに 24 歳に達するもの

７．出願手続等

出願しようとする者は、指定された書類を揃えて、理学研究科大学院係（A棟１階）の窓口で提出するか、又は大学院係宛郵送してください。郵送により出願する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「**博士後期課程〇〇専攻入学願書在中**」と朱書きしてください。**また、12 月 14 日（月）までに希望する研究室の指導予定教員に必ず連絡し、出願の内諾を得てください。**

宛先は『12. 書類提出先・不明点等の照会先』を参照してください。

（１）出願期日　　2027 年１月４日(月)～１月７日(木)

窓口受付時間　９時 30 分～11 時 30 分、13 時 30 分～15 時

※出願期間終了後に到着した出願書類については、出願期間最終日以前の発信局（日本国内）消印がある書留速達郵便に限り受理します。（「出願期間最終日以前」には、出願期間最終日を含みます。）日本国外からの出願は、出願期間最終日を必着期限とします。

（２）検 定 料　30,000 円

※本学大学院各研究科博士前期（修士）課程又は法科大学院の課程を 2027 年３月修了見込みの者、及び入学時に日本政府国費外国人留学生として在学する者は、検定料の納入は不要です。

１．検定料 30,000 円を検定料納入システムにより、納入してください。
納入期間：2026 年 12 月９日(水)～2027 年１月７日(木)
納入方法の詳細は、以下の URL に記載の「入学検定料支払いの流れ」をご参照ください。
https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/wp-content/uploads/2020/08/payment_manual.pdf
※ システム利用時に発生する手数料は各自の負担となります。また、本学の窓口での検定料の受理はできませんので、注意してください。
※ 検定料納入後、検定料収納証明書の PDF ファイルをＡ４サイズで印刷し、他の出願書類とともに提出してください。

２．大規模災害により被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。免除対象者や手続方法の詳細は、理学研究科ホームページを参照してください。
https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/

３．振り込まれた検定料は原則返還しません。ただし、次の場合は返還します。
（１）出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
（２）検定料を誤って二重に振り込んだ場合
（３）納入不要者が誤って振り込んだ場合
※返還手続については理学研究科大学院係へ問い合わせてください。

（３）出願書類

出願書類一式をダウンロードいただき、出願資格（１）～（５）の者は１頁の表で、出願資格（６）～（８）の者は２～３頁の表で確認してください。

８．入学料及び授業料

（１）入学料　282,000 円（予定）
（２）授業料　年額 535,800 円（半期 267,900 円）（予定）
入学料及び授業料の納入時期、納入方法等の詳細については、別途入学手続案内文書送付（２頁「４．合格者発表等」参照）の際に通知します。

※１．本学大学院各研究科博士前期（修士）課程又は法科大学院の課程を 2027 年３月修了見込みの者は、入学料納入不要です。
※２．日本政府国費外国人留学生として在学する場合は、入学料、授業料とも納入不要です。
※３．入学料・授業料の金額については、変更することがあります。
※４．在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

９．注意事項

（１）提出書類、封筒は全て、黒のインク又は黒ボールペン（消せるボールペンは使用不可）で記入するか、

黒字で印刷してください。
（２）出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
（３）入学願書の履歴、入学資格等につき虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
（４）出願手続後は、記載事項の変更はできません。
（５）障がい等のある者で、受験や修学に際して特別な配慮を必要とする者は、2026 年 12 月 9 日(水)までに理学研究科大学院係へ問い合わせてください。
（６）**受験票が 2027 年１月 21 日（木）までに届かない場合は、理学研究科大学院係へ必ず問い合わせてください。**
（７）国公立の研究機関や企業の研究者、高等学校教諭などの社会人が在職のまま入学する場合は、入学手続の際に所属長等が発行した「入学承諾書」又はそれに相当する書類を提出してください。（様式随意）
（８）試験室及び試験控室での録音・録画を禁止します。また、試験内容等を発信する行為も禁止します。
（９）安全保障輸出管理について
本学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき「大阪大学安全保障輸出管理規程」を定めて貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しています。
規制事項に該当する場合は、合格しても入学が認められない場合や、希望する教育が受けられない又は研究が実施できない等の制限がかかる場合がありますのでご留意ください。詳細については、ホームページを参照してください。
（日本語）https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/secur_exp/outline
（英語）https://www.osaka-u.ac.jp/en/research/secur_exp/outline
(10) 指導予定教員へのアポイントメントについて
外国籍を有し外国の大学を卒業した者または卒業見込みの方はアドミッション支援デスク（AAD）を通して指導教員にアポイントメントをとるようにしてください（以下 AAD のアドレスです）。
https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/inbound/dragongate
※AAD への申請結果が出るまで３週間～１か月程度かかりますので余裕をもって申請してください。

10. 個人情報の取扱いについて

（１）出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。また、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。

（２）入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援関係（奨学金申請等）」のために利用します。

（３）（１）及び（２）で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。

（４）入学手続の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、出願時に提出していただいた個人情報の全部または一部を提供します。

11. 参考情報

１．社会人のままの博士後期課程入学について
大阪大学大学院理学研究科では、国公立の研究機関や企業の研究者、高等学校教諭など、社会人が在職のまま博士後期課程に入学することを認めています。その場合、修士の学位を有するか又はそれと同等以上の学力があることが前提で、入学の際に所属長等が発行した入学承諾書又はそれに相当する書類を提出することが必要です。
博士後期課程を修了するには、指導教員の指導の下に博士論文を完成させ、その審査に合格することのほかに、各専攻が定める履修方法に基づき、特別講義２科目以上及び特別セミナー１科目以上を履修

し、その単位を修得しなければなりません。これらの要件が満たされれば、博士（理学）の学位が授与されます。

２．長期履修学生制度について

この制度は、職業を有している等の事情により標準修業年限内での修学が困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。

長期履修が許可された場合、通常の修業年限（博士後期課程は３年間）において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。ただし、授業料が改定された場合、または長期履修期間に変更があった場合には授業料が見直されます。

長期履修学生制度の詳しい内容については、理学研究科大学院係まで問い合わせください。

12. 書類提出先・不明点等の照会先

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町１－１ 大阪大学理学研究科 大学院係
TEL: 06-6850-5289　　E-mail: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp
事務取扱時間：平日の８：30～11：30、12：30～17：00（年末年始、夏季一斉休業時等を除く）
※大学院係の居室は理学研究科Ａ棟１階です。

本募集要項に係る各専攻の研究内容及び指導教員

(2027年4月入学)

数学	関数解析学、微分方程式論、複素解析学、確率論、代数学、整数論、代数幾何学、微分幾何学、位相幾何学、複素多様体論、情報数学、数理物理学、数理生物学、数理工学、実験数学などについて講義と研究指導を行います。 石田政司・太田慎一・片山聡一郎・鎌田聖一・金　英子・國谷紀良・後藤竜司・佐久間紀佳・高橋篤史・土居伸一・冨田直人・中村博昭・安田健彦・矢野孝次・山ノ井克俊・吉永正彦　各教授 戒亥隆恭・岩井雅崇・大川新之介・太田和惟・大場貴裕・武田秀一郎・野場啓・橋本伊都子・馬場伸平・藤田健人・松本佳彦・森山知則　各准教授 指導教員（教授・准教授）および研究内容の詳細は、数学専攻ホームページ（http://www.math.sci.osaka-u.ac.jp/staff.html）や研究科ホームページ（https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/pamphlet/）をご覧ください。 なお、諸般の事情で希望に添えない可能性があります。
物理学	(1) 素粒子、重力、原子核構造・反応、物性、統計、初期宇宙などに関する理論。 (2) 高エネルギー物理学、素粒子反応・構造及び原子核反応・構造に関する実験と加速器開発。 (3) 固体、液体、気体の示す電気的、磁気的、光学的特性や超伝導、ナノサイエンス、極限物性、生物物理などに関する実験。 青木正治・浅川正之・浅野建一・石川貴嗣・板橋健太・岩田夏弥・梅原さおり・大岩　顕・大田晋輔・大山健・兼村晋哉・川畑貴裕・木村真一・黒木和彦・工藤一貴・千徳靖彦・民井淳・豊田岐聡・南條　創・新見康洋・西岡辰磨・野海博之・萩原政幸・花咲徳亮・兵藤哲雄・藤岡慎介・細貝知直・松田洋平・松野丈夫・吉野元各教授 竹森那由多　准教授
化学	(1)〔Aコース〕無機及び物理化学の分野を究めるために必要な分析化学、放射化学、無機化学、錯体化学、生物無機化学、物性物理化学、表面化学、吸着化学、量子化学、反応物理化学、生物物理化学、熱・エントロピー科学などについて講義と研究指導を行います。 赤井　恵・石川直人・上田貴洋・岡田美智雄・奥村光隆・笠松良崇・坂本雅典・谷口正輝・豊嶋厚史・中澤康浩※・中野元裕※・船橋靖博・水口賢司・水谷泰久・山口和也・吉成信人・吉村　崇　各教授 (2)〔Bコース〕構造有機化学、機能分子材料、生体分子化学、有機生物化学、天然物有機化学、分子システム創成化学、蛋白質有機化学、プロテオミクス分析化学、膜システム生物学、放射線生物化学、放射線化学生物学、先端質量分析学など広範な有機化学の分野について講義と研究指導を行います。 梶原康宏・兼田（中島）加珠子・樺山一哉・久保孝史・齊藤尚平・下山敦史豊田岐聡・難波康祐・西村多喜・北條裕信※・宮ノ入洋平・山口哲志　各教授 ※2028年3月に定年退職予定
生物科学	生体高分子（蛋白質など）および超分子装置の構造と機能、遺伝子発現・複製、細胞周期、オルガネラの動態、発生・分化・生長、神経分化・感覚・記憶・体内時計などの機序と制御、環境馴化・適応・進化の実態などの解明をめざし、ジェノミクス、プロテオミクス、有機化学、物理化学、構造生物学、超分子構造学、分子生物学、生化学、細胞生物学、生理学、システム生物学、系統進化学、自然史学などの様々な視点から講義と研究指導を行います。 出願にあたっては、あらかじめ志望研究室の代表者に必ず連絡してください。指導教員（教授・准教授）及び研究内容の詳細は、生物科学専攻ホームページ上で（https://www.bio.sci.osaka-u.ac.jp/admission-graduate-school/#procedures）受入可能な研究室を確認後、各研究室のページをご覧ください。
高分子科学	高分子科学の研究を行うために必要な教育を、講義及び研究指導を通じて行います。特に、高分子の合成・反応・化学構造などの高分子化学、高分子の光物性・固体構造・溶液及び融体の静的及び動的特性などの高分子物理化学、蛋白質・多糖などの生体高分子の構造・機能に重点をおきます。 指導教員及び研究内容の詳細は、高分子科学専攻ホームページ(https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/graduate/mms/exam)上で 受入可能な研究室を確認後、各研究室のページをご覧ください。
宇宙地球科学	物理学的手法を基盤とし、宇宙・銀河・星・惑星・地球・物質・生命の起源と進化に関して、伝統的な天文学や地球惑星科学とは異なった視点から理論的・観測的・実験的および数値シミュレーションによる研究を推進しています。宇宙物理、X線や赤外線による天体観測、非平衡統計物理、理論鉱物物理、極限環境下の物性やソフトマター物理を駆使した地球惑星科学、太陽系の起源と進化、生命惑星進化等についての講義と研究指導を行います。出願にあたっては、あらかじめ志望研究室の代表者に必ず連絡してください。 桂木洋光・近藤　忠・住　貴宏・土屋　旬・寺田健太郎・長峯健太郎・波多野恭弘・松尾太郎・松本浩典・佐野孝好(協力講座)　各教授